

九州大学と福岡銀行およびふくおかフィナンシャルグループによる「産学連携に関する組織対応型連携協定」締結、および福岡銀行寄付による連携講義の設置について

国立大学法人九州大学（総長 梶山千里）と株式会社福岡銀行（頭取 谷正明）及び株式会社ふくおかフィナンシャルグループ（社長 谷正明、以下F F G）は、産学連携を促進し、地域の発展と学術の振興に寄与することを目的に、下記の通り組織対応型連携（ ）協定を締結いたしました。

昨年2月、九州大学知的財産本部と福岡銀行は「産学連携協力に関する協定」を締結し、地域企業支援、ベンチャー支援などの連携協力および検討を進めてまいりました。

本協定は、これまでの連携協力を拡大発展させたもので、九州大学はさらに全学的な対応にて本連携に取り組み、福岡銀行は広域展開型金融グループのメリットを十分に活かした連携体制により、今後一層の地域産業育成に努めてまいります。

また九州大学百周年記念事業、および福岡銀行創業130周年記念事業の一環として、福岡銀行の寄付金による連携講義を九州大学内にて本年度より3年間の予定で開講します。テーマは「研究・技術経営（MOT）」と「アジア財務戦略」の2講義で、地域経済の発展に資する人材の育成を目指すものです。なお本年7月には、本講義のスタートに先立ち、一般の方々もご参加いただける公開シンポジウムを開催する予定です。

（ ）組織対応型連携 九州大学が民間企業等との連携協力を行なっていく際、全学的な組織体制が必要な場合に取組む連携スキーム。

記

1 組織対応型連携

（1）連携の目的

九州大学が有する研究成果や技術シーズ等の知的財産と福岡銀行をはじめとしたF F Gが有する幅広いネットワークや金融・経済に関するノウハウの融合により、「地域の発展」「学術の振興」「まちづくり」「地域人材育成」などに寄与することを目的としています。

（2）連携内容

- 1 産学連携による地域産業と学術振興
 - ・経営アドバイスや資金支援などによる大学発ベンチャーの育成支援
 - ・技術的な課題、新技術・製品開発ニーズを抱えるF F G取引先企業を九州大学へ取次ぎ、技術相談や共同研究により課題解決を図る
- 2 まちづくり・新キャンパス周辺への貢献事業
 - ・新キャンパス移転および周辺地域のまちづくり（学研都市構想）に関する連携・協力
 - ・デジタルコミュニティー推進事業（既存事業）
 - ・地域商店街の活性化手法等の共同研究
- 3 人材を中心とした経営資源の相互活用
 - ・九州大学とF F Gとの相互人材交流
 - ・セミナー、講演会等の共同開催
 - ・インターンシップ制度の拡大

（3）締結日

平成20年4月28日

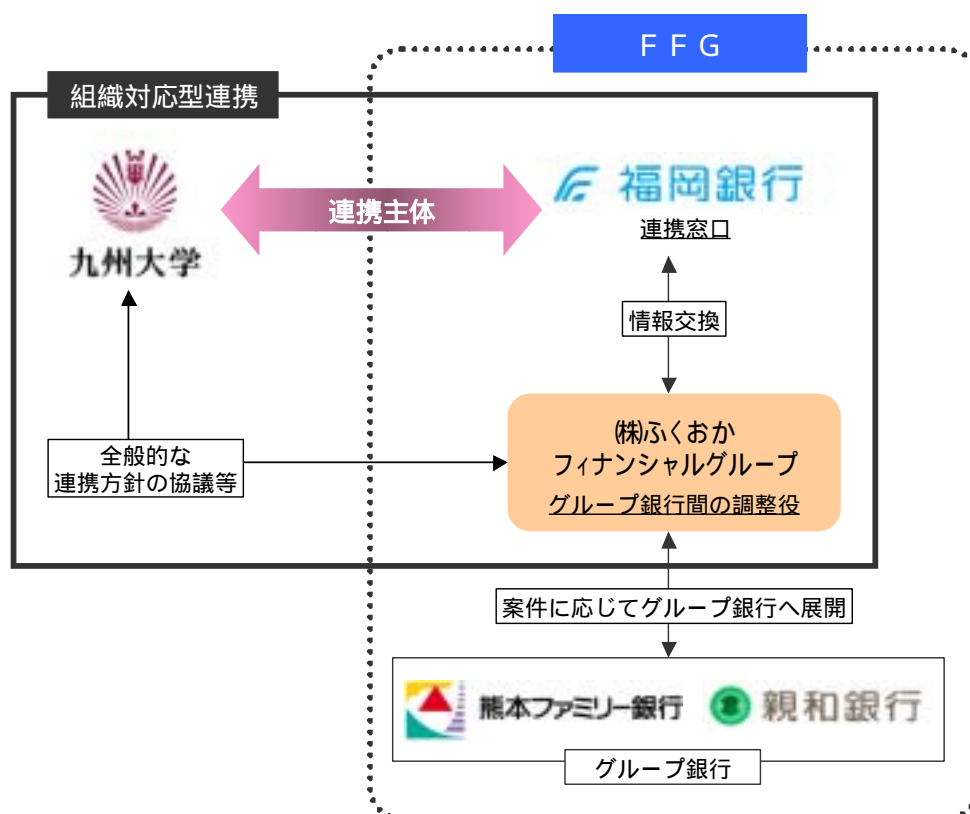
2 福岡銀行寄付による連携講義の開講【概略】

	「研究・技術経営（MOT）講座」	「アジア財務戦略講座」
目的	技術を戦略的にビジネスに活用する手法など、産業における研究や技術をマネジメントできる人材の育成。 MOT management of technology （技術経営）	重要性が増すアジアビジネスにおける人材の育成。M & A、プロジェクトファイナンス、証券市場、信用リスク、金利リスクなどの面からアジアの経済構造や現地企業を考察。
受講対象	理工系を中心とする大学院・学部生、 （一部、社会人にも開放予定）	経済学研究院の大学院生、 および九州大学ビジネススクール生
設置期間	H20年度より3年間（予定）	
体制	各回毎に専門領域の講師を招聘	担当教員（1名）を専属配置
その他	連携講義のプレ事業として、上記テーマに関するシンポジウムを開催（7月予定）	

シンポジウムの開催等、詳細につきましては追ってご案内いたします。

以 上

（参考）組織対応型連携のイメージ図



【本件に関するお問合せ先】

福岡銀行 ソリューション営業部 投資金融G
 ふくおかフィナンシャルグループ 営業企画部
 九州大学 知的財産本部 企画グループ

TEL092-723-2526（荒木・西留）
 TEL092-723-2576（今泉・西依）
 TEL092—642—4431（高田・今泉）